



# プランタン管弦楽団 第17回定期演奏会

PROGRAMME

W.A. モーツァルト

歌劇「ドン・ジョヴァンニ」序曲

A. ハチャトゥリアン

組曲「仮面舞踏会」

A. ドヴォルジャーク

交響曲 第7番 二短調 op.70

指揮 ● 中村 暢宏

2018

7.22 日 13:30 開場  
14:15 開演

東海市芸術劇場 大ホール

[名鉄太田川駅南口より直結]

全自由席 500円

前売券：2018年1月11日(木)より発売/当日券販売有り

チケットぴあ tel 0570-02-9999 Pコード[100-218] URL <http://t.pia.jp/>  
お近くのチケットぴあ、サークルK、サンクス、セブンイレブン各店でも直接お買い求めいただけます  
愛知芸術文化センタープレイガイド tel 052-972-0430  
名古屋市文化振興事業団チケットガイド(ナディアパーク8F) tel 052-249-9387  
その他プレイガイド等にて発売

主催 ● プランタン管弦楽団

後援 ● 東海市 名古屋市 名古屋市教育委員会  
公益財団法人名古屋市文化振興事業団 中日新聞社

お問合せ ● 050-6871-7553 プランタン管弦楽団

URL <http://orchestraprıntemps.com/> E-mail [prıntemps0163@yahoo.co.jp](mailto:prıntemps0163@yahoo.co.jp)

小さなお子様のご鑑賞は他のお客様の迷惑にならないようお願いいたします  
◎託児サービスのご案内 [1/5より受付開始] ※7/19(木)までにお申し込みください  
託児料金：お子様一人につき 1,000円  
お申し込み・お問合せ：トットメイト tel 0120-01-6069 (9:00-17:00)



ブランタン管弦楽団は、2000年に結成されたアマチュアオーケストラで、出身地や職業が多様なメンバーで構成されています。毎年夏に定期演奏会、隔年冬にウィンターコンサートを開催しています。

今回の定期演奏会では、オーストリア、ソ連（ロシア）、チェコを代表する作曲家の作品を取り上げます。モーツァルトの「ドン・ジョヴァンニ」とハチャトゥリアンの「仮面舞踏会」では悲劇を題材とした喜怒哀楽の様子を、ドヴォルジャークの「交響曲第7番」ではボヘミアの情景を、たっぷりお届け出来るよう練習に励んでおります。

是非ともご来聴いただきますよう、団員一同心よりお待ちしております。



第16回定期演奏会 プラームス：交響曲第1番 他  
2017.6.18 愛知県芸術劇場コンサートホール



指揮 **中村 暢宏** Nobuhiro NAKAMURA

1973年東京生まれ。1996年愛知県立芸術大学卒業（ヴィオラ専攻）。これまでに宮松重樹、河津政實、田久保裕一、秋山一慶、A.ポリシュク、V.シナイスキーの各氏に指揮法を師事。ヴィオラ奏者として、中部フィルハーモニー交響楽団トップ奏者を務めるなど、各地のオーケストラで活動。指揮者としては、国内での活動に加え、2007年にロシアのサンクト・ペテルブルク、2012年にブルガリアのプロヴィディフにおける公演、2013年にはウィーン楽友協会にてベートーヴェンの「ミサ・ソレムニス（荘厳ミサ曲）」を指揮。これまでに、愛知室内オーケストラ・ミュージックアドバイザー、一宮市消防音楽隊常任指揮者などを歴任。現在、ブランタン管弦楽団常任指揮者、名古屋アマデウス室内管弦楽団音楽監督、名古屋市民吹奏楽団常任指揮者、椋山フィルハーモニーオーケストラ指揮者、愛知工業大学管弦楽団指揮者など、数多くを務める。名古屋フランス音楽研究会会員。



● **A.ドヴォルジャーク**  
交響曲 第7番 二短調

**Antonín Leopold Dvořák**  
1841-1904 Czech  
Symphony No. 7 in D Minor,  
op. 70

プラームスの交響曲第3番の影響を受けたともされ、チェコの豊かな自然、民族性が表現されているとともに、ドイツ的な重厚さが感じられる。



● **W.A. モーツァルト**  
歌劇「ドン・ジョヴァンニ」序曲

**Wolfgang Amadeus Mozart**  
1756-1791 Austria  
Overture to the opera of 《Don Giovanni》

「フィガロの結婚」「魔笛」と並ぶ3大オペラの1つである。序曲では主人公ドン・ジョヴァンニの悲劇的な結末が暗示されている。



● **A.ハチャトゥリアン** 組曲「仮面舞踏会」

**Aram Il'ich Khachaturian** 1903-1978 the Soviet Union  
Masquerade Suite

戯曲をもとにした劇音楽として作曲された。貴族社会の悲劇が、妖艶さと哀愁を漂わせながら表現されている。